

「あきた DX フォーラム 2024」実施報告書

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会（所在地：秋田県）は、2024年11月18日（月）に秋田エリアの経済、企業、組織、活動を支える IT/DX を有効活用して、より良い未来を迎えるためのフォーラム「あきた DX フォーラム 2024」（無料）を秋田キャッスルホテルで開催いたしました。その実施概要をご報告いたします。

イベント概要

日時：2024年11月18日（月）13:00～17:00

会場：秋田キャッスルホテル

参加者：会場約 60 名、オンライン参加 約 80 名 合計約 140 名

主催：一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

共催：エイデイケイ富士システム株式会社

協賛：オープン、シグマソリューションズ、東光コンピュータ・サービス、フィデア情報総研、瀧神巧業

後援：秋田大学、秋田魁新報社、秋田県、秋田商工会議所、あきた企業活性化センター、

AI・IoT 普及推進協会

「プログラム内容」

開場 13:00 協賛企業ブース、出展社による交流タイム

1. 基調講演 14:00 開演

藤村 厚夫氏（スマートニュース社フェロー）

「DX 時代のメディアと AI、そして秋田（日本）」

景山 陽一氏（秋田大学大学院理工学研究科 教授）

「質の高いデジタル社会を構築する ～デジタル技術による地方活性へのアプローチ～」

2. パネルディスカッション 15:45

パネリスト：藤村厚夫氏、景山陽一氏、伊嶋謙二氏（秋田デジタル利活用推進協会）

3. 協賛企業によるプレゼン 16:30

共催および協賛企業によるプレゼンテーション

17:00 終了

「公式 Web サイト」

[あきた DX フォーラム 2024 - 特設ページ - | 一般社団法人 秋田デジタル利活用推進協会](#)

「講師のご紹介」

藤村 厚夫 (Atsuo FUJIMURA)



藤村厚夫氏は、東京都出身のメディア関連の専門家であり、現在はスマートニュース株式会社のフェローを務めています。法政大学経済学部を卒業し、1990年代には株式会社アスキーで書籍および雑誌編集者、その後ロータス株式会社にマーケティング責任者としてキャリアを積みました。

2000年に株式会社アットマーク・アイティを創業し、2005年には合併を経てアイティメディア株式会社の代表取締役会長に就任しました。その後、インターネット専門メディアの経営者として活動し、2011年に同社を退任しました。

2013年にスマートニュース株式会社に参加し、執行役員およびシニア・ヴァイス・プレジデントとして「SmartNews」のメディア事業開発を担当。2018年より同社のフェローとなり、2022年には同社のメディア研究所フェローにも就任しました。また、特定非営利活動法人ファクトチェック・イニシアティブの副理事長も兼任しています。

藤村氏の関心領域には、メディア経営、メディア関連のインターネット技術、メディア産業論、ファクトチェック活動とその組織化が含まれます。共著書として「ネット世論操作とデジタル影響工作」、「ハックされる民主主義」、「メディアリテラシー 吟味思考を育む」「日本の分断はどこにあるのか」などがあります。

「講師のご紹介」

景山 陽一 (Yoichi KAGEYAMA)



秋田大学 大学院理工学研究科 教授 景山陽一

景山陽一氏は秋田県出身。1997年秋田大学鉱山学研究科情報工学専攻修士課程修了。1997年秋田大学助手。2001年講師，2004年助教授を経て，2013年教授。現在，秋田大学先進ヘルスケア工学院院长，産学連携推進機構長，AI 研究推進センター長，リカレント教育センター副センター長。

学外では，秋田県警察サイバー犯罪対策テクニカルアドバイザーなどを委嘱される。日本知能情報ファジィ学会東北支部長など複数の学会の運営委員などを務める。

専門分野は画像処理，ヒューマンセンシング，リモートセンシング，機械学習，感性情報処理。骨格情報を用いた行動解析や表情・心理推定技術の開発，高齢者を対象とした QOL 向上のための e スポーツの活用など，人工衛星やドローンによる八郎湖の水質推定技術の開発，画像処理や機械学習などに関する論文多数。ICISIP2023 Best Paper Award ほか受賞。博士（工学）。

「主催者情報」

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会 事務局
〒010-0865 秋田県秋田市手形新栄町 7 番 47 号 エイデイケイ富士システム内
E-Mail: akita.rpa@gmail.com

「フォーラムの記録」





あきたDXフォーラム

～ 秋田からグローバルへ
DXは秋田を変えられる ～

2024.11.18

13:00～17:00

DX時代・AIを、メディアを、どう捉えるか

AIは巨大な波
by マークOVN CEO
チャットGPT実演
驚きあふんだな特許にあなた?

DXも変化
ex . Kintone 検索
ポータルネットワーク?
人が足りないAIではない

AIの得意
契約 学習 自動化
AIの不得意
新しい仕事 業務効率化 高度な判断

AIに働かせる人間に楽しい仕事を
生産性UP 短く 簡単

AIの上手な使い手になる
同僚だと思おう

メディアXローカル
ローカル情報には需要がいろいろ! 活用

Xメディアが人をつめてくる



藤村 厚夫氏
スマートニュース フェロー

質の高いデジタル社会を構築する

～デジタル技術による地方活性化へのアプローチ～

Society 5.0
想像力 創造力
デジタル革新!

生成AI
誰が使いこなせる?
chatGPT
デジタルを活用した人間中心の新しい社会

生成AI
UP DATE 24h OK Speed 前向き
0% 責任 外部 流出も

デジタルデータビッグデータ活用
交差化 活用

秋田の現状
人口減少...
ヒトとヒトをつなぐ情報技術
活用しない IT 活用しない

秋田大学AI研究推進センター
2025年4月開設
XR・XRバーステット AI 社会連携ユニット 知識ロボテックユニット

必要な人物像
ポータルから企業にデジタルを使いこなす 強固な 積極的



景山 陽一氏
秋田大学 教授

デジ活あきた

グラレコ by moka

あきたDXフォーラム

～ 秋田からグローバルへ
DXは秋田を変えられる ～

2024.11.18

13:00～17:00

パネル ディスカッション

秋田の未来を拓くDXの可能性について

NEWSERで... どう思う? **4割**がAIを使っている

- 本当に仕事で生成AIを使っている?
- 日本は仕事で使っていない国
- 「仕事で使いたい」と思えるようになってほしい
- 「こう使う」が決まらなければいけない
- 「まる投げ」が一番危険



伊嶋 謙二氏
一般社団法人 創生する未来

NEWSERで... どう思う? **デジタル人材**について

- 人材のとり方をアップデートしなければならない
- 社員が気持ちよく働けるサポート (プロ野球) のような
- どんな組織であるべきか **SUPER STAR**



- リカレント教育も必要 **伴走が大テーマ**
- 情報をアップデートしつづける (HPなど)
- どう広報していくか

デジ活あきた

グラレコ by moka